

石巻市立鹿妻小学校 MLA便り 7月号

# かづまる 通信

## 【ピア・サポートの充実を目指して】

先月本校ではMLAの柱の1つである「ピア・サポート」について全校で話し合いを行いました。ピア・サポートとは、子供たち相互の人間関係を豊かにするための学習の場を実態や課題に応じて設定し、そこで得た知識やスキルをもとに、仲間を思いやり、支える力を身に付けさせる学習です。本校のピア・サポート部で作成した、ピア・サポートについて教職員が説明する動画を視聴しながら、友達や、お世話になっている方々のために自分たちに何ができるかを真剣に話し合う姿が見られました。その効果はすぐに表れ、下級生に対する上級生の思いやりあふれる態度が見られたり、学級内で困っている友達に優しく寄り添おうとする姿が見られたりしました。

さて、梅雨の季節が続く、室内で過ごすことが多いですが、学級ごとに教室での過ごし方のルールを作り、確認し合いながら過ごそうとする姿が見られます。今後も子供たちが安心して登校し、下校するまで笑顔でいられるような雰囲気作りに努めていきます。

## 【小学校段階における生徒指導とは～不登校②～】

不登校となったきっかけと考えられる状況の推移 (H25)

1位	<b>不安など情緒的混乱</b>	(28.1%)
2位	<b>無気力</b>	(25.6%)
3位	いじめを除く <b>友人関係</b> をめぐる問題	(15.0%)
4位	<b>親子関係</b> をめぐる問題	(10.9%)
5位	<b>学業の不振</b>	( 8.8%)

文部科学省「不登校児童生徒への支援に関する中間報告」(H27)

子供たちが不登校になる主な理由として、以下のものが挙げられます。

1位は「不安など情緒的混乱」、2位は「無気力」となっています。特に理由もなく行くことができないということです。

全国の不登校児童生徒の半数以上が、この不安や無気力を理由として、年間30日以上欠席していることとなります。宮城県も、不登校の増加傾向が続いています。

**不登校は本人にも分からない理由で起こり得ます。**

### 7月のSC来校日

7日(火) 13日(月) 14日(火) 20日(月) 22日(水) 28日(火)



### 親子の小窓



第2回テーマは『傾聴(けいちょう)』です。「傾聴」とは共感しながら話を聴くことです。話を聴く際は、聴き手の表情や態度によって相手に与える印象が大きく異なることがあります。右の「聴き方『あいうえお』」を意識して、お子さんと会話してみてください。子供たちは好意的に話を聴いてもらうことによって、「安心して話げできた」「分かってもらえた」と感じます。子供の心に寄り添って話を聴くことで、子供は安心して保護者に考えを伝えることができるようになります。

### 聴き方「あいうえお」

**あ**：相手の顔を見て  
**い**：いい姿勢で(前傾)  
**う**：うなずきながら  
**え**：笑顔で  
**お**：終わりまで聴く

